

令和4年度

わ か り や す い

決 算 書

雄武町



# 決算の全体像は？(1)

## ◎決算総額は102億8,928万円

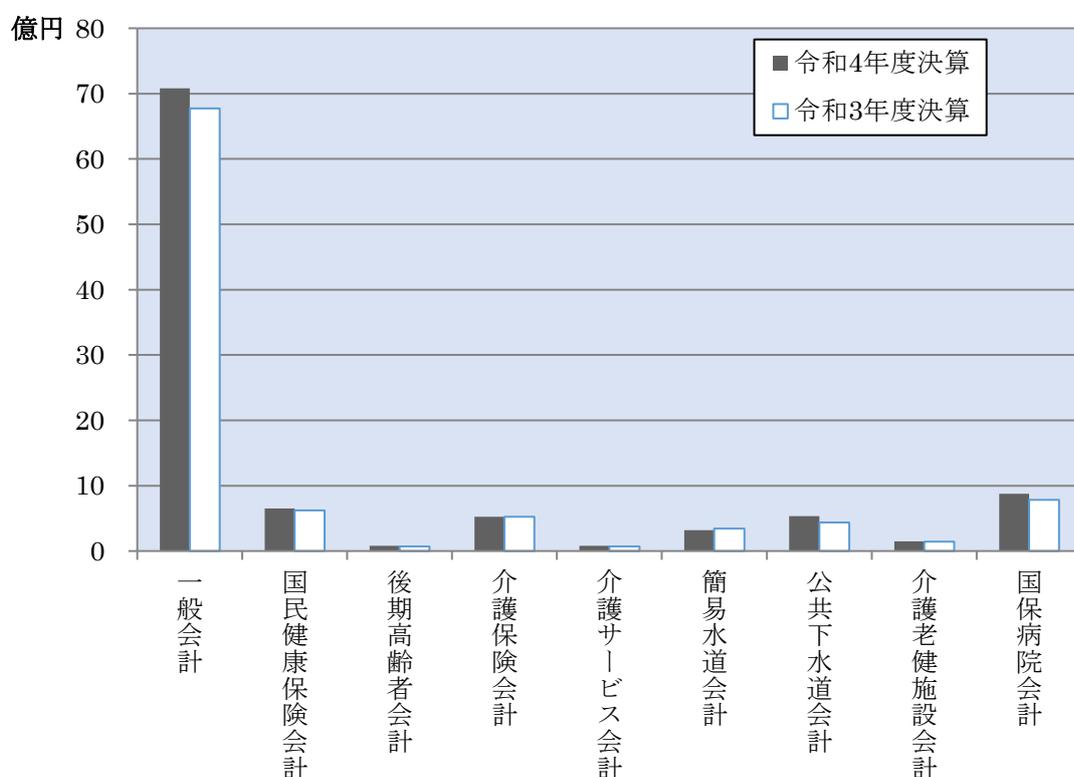
令和4年度決算総額は、102億8,928万円となっており、前年度に比べると5億1,582万円増加しました。

なお、当初予算に比べると6億345万円増加となっておりますが、主な要因としては、家計応援事業や基金積立によるものです。

### 各会計別の決算額（歳出）

会計区分		令和4年度決算	令和3年度決算	比較増減
一般会計		70億8,018万円	67億7,466万円	3億552万円
特別会計	国民健康保険事業会計	6億5,036万円	6億2,389万円	2,647万円
	後期高齢者医療事業会計	7,771万円	7,221万円	550万円
	介護保険事業会計	5億2,367万円	5億2,353万円	14万円
	介護サービス事業会計	7,918万円	7,210万円	708万円
	簡易水道事業会計	3億1,930万円	3億4,285万円	△2,355万円
	公共下水道事業会計	5億3,447万円	4億3,671万円	9,776万円
	介護老人保健施設事業会計	1億4,913万円	1億4,482万円	431万円
国民健康保険病院事業会計		8億7,528万円	7億8,269万円	9,259万円
合計		102億8,928万円	97億7,346万円	5億1,582万円

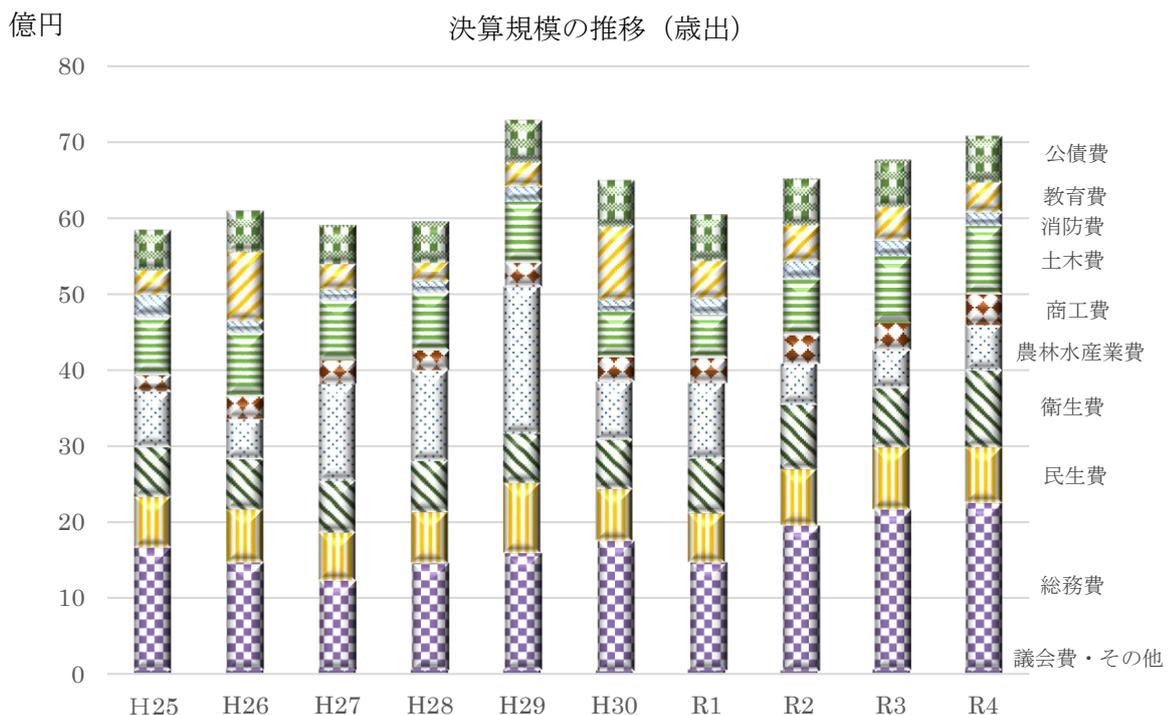
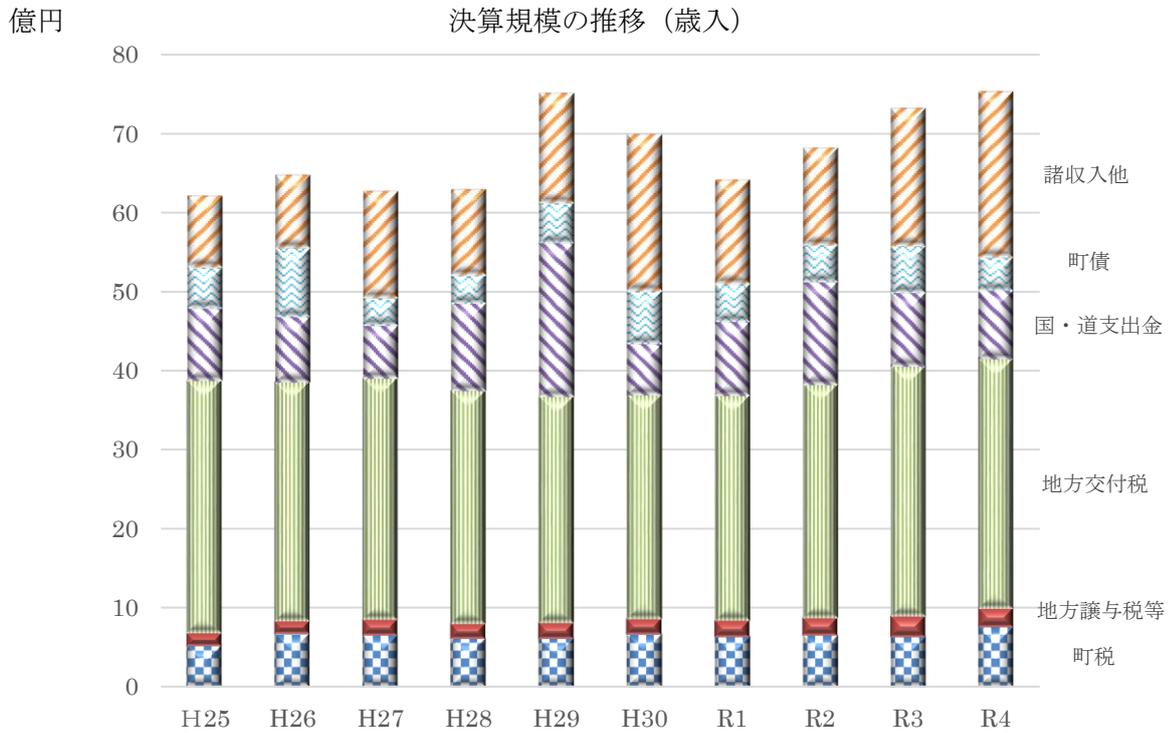
※国民健康保険病院事業会計の金額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。



# 決算の全体像は？(2)

## ◎一般会計の決算規模の推移は？

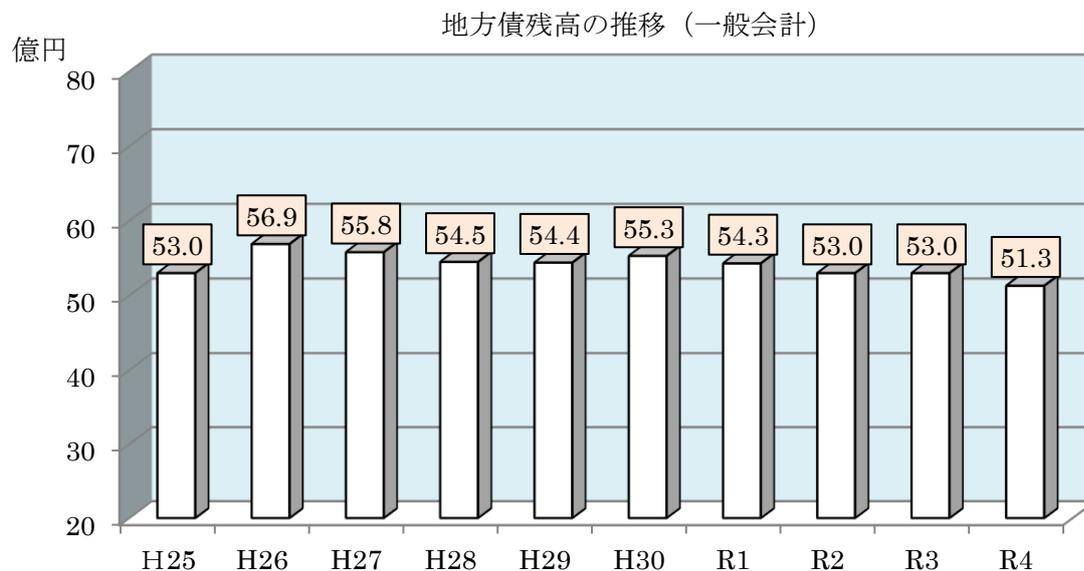
一般会計ベースで、決算規模を比較してみると、次のようになります。  
歳入は75億3,281万円となり、歳出は70億8,018万円の決算額となりました。



# 決算の全体像は？(3)

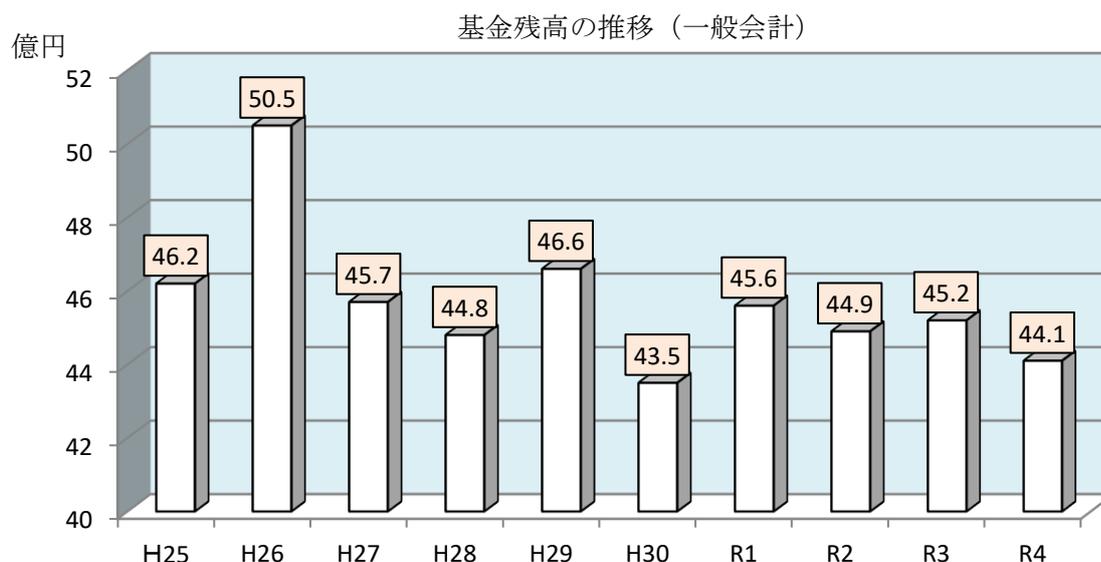
## ◎借入金（地方債残高）は？

一般会計の地方債残高は、ピークの平成 11 年度末で 87 億 3,674 万円でありましたが、その後の発行の抑制と償還が進んだことから、令和 4 年度末で、51 億 3,145 万円となりました。



## ◎もしもの貯え（基金）は？

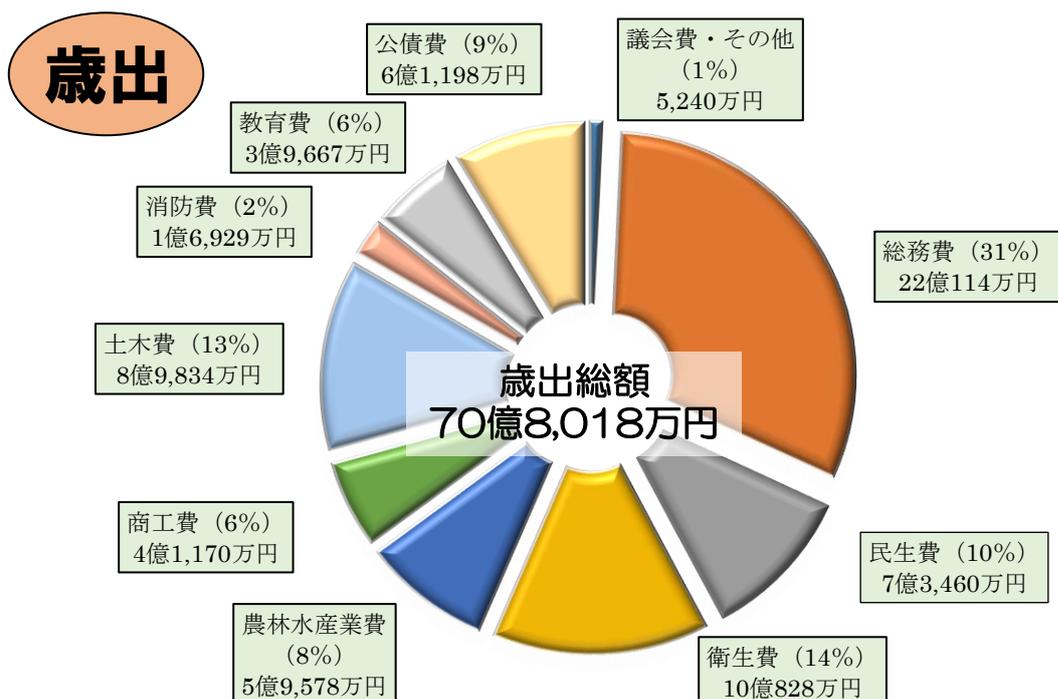
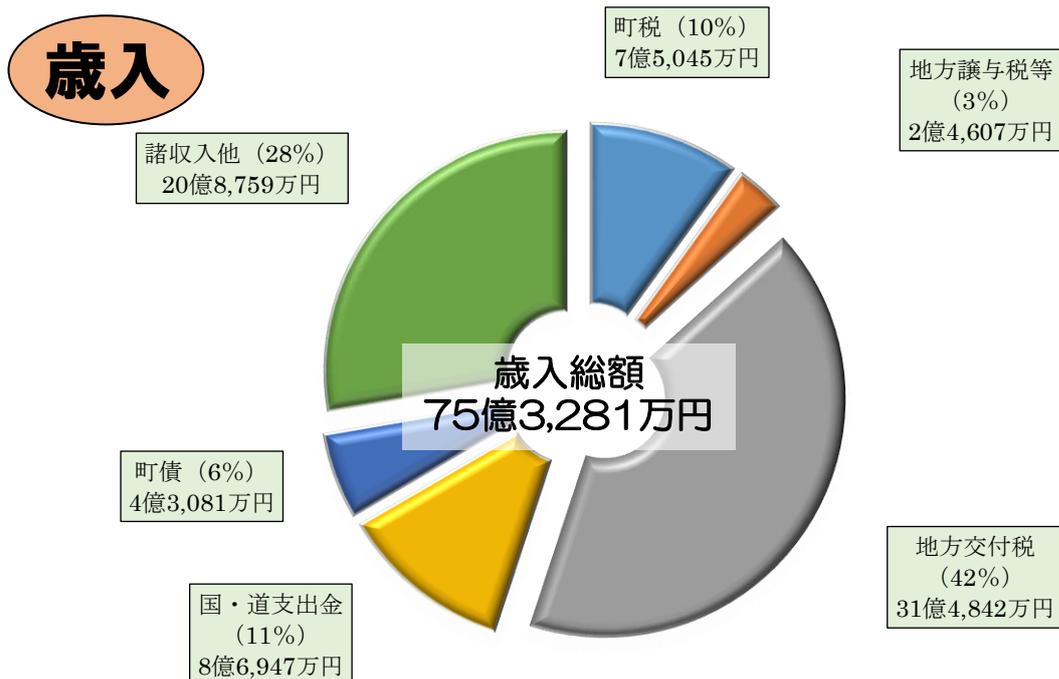
町では、災害復旧などの突発要因や財源不足に対処するため、あるいは特定の目的を持って、基金を設置しています。令和 4 度は財政調整基金及び公共施設整備基金、減債基金の一部を使ったため、令和 4 年度末基金残高は、財政調整基金他 16 基金で、44 億 1,035 万円となりました。



# 決算の概要は？

## ◎決算の内訳は？

令和4年度一般会計の歳入は75億3,281万円となり、前年度に比べると2億1,560万円減少しています。また、歳出は70億8,018万円となり、前年度に比べると3億5,528万円減少しました。



# このようなことに使いました

## 政策目標①

### 躍動感あふれる産業のまち・雄武 ～地域産業の振興と雇用の創出～

#### ●ホテル日の出岬施設整備事業

事業内容	税財管理課 管財係
ホテル日の出岬施設の現状を保ち、運営・サービスの水準維持を図るため、老朽化したホテル日の出岬の施設改修や機器等を更新整備しています。令和4年度については、4階客室の改修工事や冷房設備の増設及び更新工事を実施しました。	決算額 83,240千円

#### ●雄武町飼料高騰対策事業

事業内容	産業振興課 農務係
コロナ禍による供給網の混乱やウクライナ情勢による物価高の影響を受け、酪農・畜産分野における飼料代が大幅に高騰したことから、町内酪農・畜産農家に対し、緊急的支援として補助金を交付しました。	決算額 20,950千円

#### ●家計応援事業

事業内容	産業振興課 商工観光係
原油価格・物価高騰による家計の負担軽減や町内での消費喚起を目的として、町民一人当たり2万円分(第1弾～第3弾)の「家計応援券」を配布しました。	決算額 91,217千円

## 政策目標②

### 安心感の持てる福祉のまち・雄武 ～保健・医療・福祉の充実～

#### ●子ども医療費助成事業

事業内容	福祉給付課 保険給付係
高校卒業年度までの子どもで、健康保険が適用される医療費の初診時一部負担金を除いた額を助成をしました。	決算額 10,093千円

#### ●障がい者等地域生活支援事業(福祉分)

事業内容	福祉給付課 社会福祉係
障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるための支援を行い、福祉の増進を図るとともに、町内の団体が開設した地域活動支援センターの運営費等に対し、補助金を交付しました。	決算額 12,585千円

## このようなことに使いました

### ●一時預かり事業

事業内容 就労形態の多様化や保護者の傷病、緊急時の保育の需要に対応するため、保育所において一時預かり事業を実施しました。	保育所 児童保育係
	決算額 1,493千円

### 政策目標③

#### 達成感から学ぶ教育のまち・雄武 ～教育文化の振興と拠点づくり～

### ●雄武高等学校存続対策事業

事業内容 雄武高等学校の存続対策及び人材育成の観点から、部活動に対する支援、町外から雄武高校に通学する費用の補助、雄武高校が推奨している各種検定及び資格取得に対する助成、見学旅行への参加費用の助成など、様々な支援を行いました。	教育振興課 総務管理係
	決算額 19,599千円

### ●小中学校児童生徒検定チャレンジ促進事業

事業内容 小中学校の児童生徒が取り組んでいる漢字能力検定、英語技能検定、数学技能検定など、受験費用の全額を助成しました。	教育振興課 学校教育係
	決算額 252千円

### ●体育施設整備事業

事業内容 スポーツセンタートレーニング室のトレーニング機器を複合トレーニングマシン、ランニングマシン、コードレスバイクなど最新機器に入れ替えました。	教育振興課 社会教育係
	決算額 17,844千円

### 政策目標④

#### 快適感を満たす環境のまち・雄武 ～生活環境・生活基盤の充実～

### ●雄武町オホーツク紋別空港利用促進事業

事業内容 オホーツク紋別空港と羽田空港間の航空機に搭乗した町民等の対象者に対し、空港利用の促進、負担軽減、また観光振興のため、助成を行いました。	財務企画課 企画調整係
	決算額 27,355千円

# このようなことに使いました

## ●地域ぐるみ防災推進事業

事業内容	住民生活課 住民活動係
有事の際の地域ぐるみ防災として、職員対象の防災訓練や沢木住民センターで町民対象の防災訓練を行いました。 また、防災計画の改訂に伴い、防災のしおりを作成しました。	決算額 5,584千円

## ●雄武町快適住まいづくり促進事業

事業内容	建設課 建築係
快適に生活するための住宅の整備を行う、雄武町住民基本台帳に登録されている方、または、今後町内に居住しようとする方で、一定期間の居住が確約できる方に対し、補助金を交付しました。	事業費 39,320千円

## 政策目標⑤

連帯感を高める協働のまち・雄武 ～協働によるまちづくりの推進～

## ●ふるさと応援事業

事業内容	財務企画課 財政係
ふるさと応援寄附金をいただいた方に対して、返礼品(特産品)を贈呈し、自主財源の確保を促進させるとともに、町や特産品のPRにも繋げました。	決算額 281,272千円

## ●雄武町基本調査実施事業

事業内容	総務課 情報統計係
雄武町の人口や世帯、産業構造等の実態を明らかにし、様々な施策に活用することを目的とした雄武町基本調査を実施しました。	決算額 1,698千円

## ●自治会運営補助事業

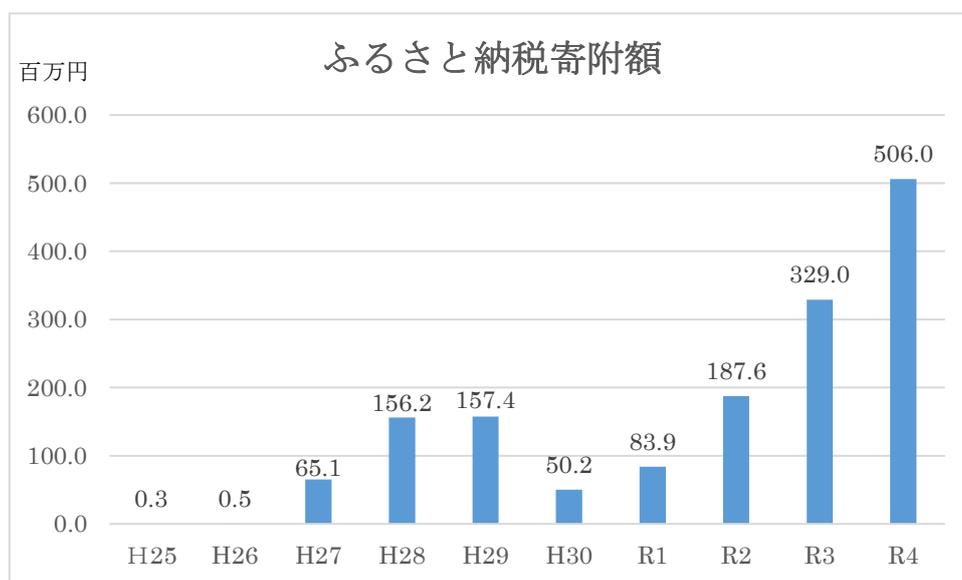
事業内容	住民生活課 住民活動係
町内自治会の自主的かつ円滑な運営のために運営補助を行いました。 ①防犯灯の整備補助、修繕補助、電気料金補助など ②ふれあい町づくり応援補助(環境整備、冬季除排雪)	決算額 3,422千円

# ふるさと納税実績報告

## ◎雄武町への寄附状況

令和4年度の雄武町へのふるさと納税による寄附金額は、5億599万円となっており、昨年度の3億2,900万円を大きく上回る寄附をいただきました。

お礼の品は、町内事業者の協力により、ホタテをはじめとした海産物、韃靼そば、チーズ、牛肉、ドレッシングなどの特産品の他、ホテル日の出岬の宿泊券を贈っています。特にホタテは大変好評で、全国の多くの寄附者に選ばれており、雄武町の魅力を感じていただいております。



## ◎寄附金活用事業

ふるさと納税による寄附金は、お礼の品代や送料などの経費を差し引いた残りを「ふるさと応援基金」に積立てしています。また、寄附金は毎年度総合計画における政策目標に沿った事業の財源として活用させていただいており、令和4年度のふるさと応援基金を活用した金額は4,738万円となっております。

### 政策目標①

躍動感あふれる産業のまち・雄武 ～地域産の振興と雇用の創出～

#### 活用事業

- ・観光PR事業（雄武町観光ガイドブックの制作）

活用額 820千円

### 政策目標②

# ふるさと納税実績報告

## 安心感の持てる福祉のまち・雄武 ～保健・医療・福祉の充実～

### 活用事業

- ・子ども・子育て支援事業（乳児の紙おむつ助成）
- ・学校給食子育て支援事業（小中学校給食費無償化）
- ・障がい者等地域生活支援事業（雄武町地域活動センターの活動支援）

**活用額** 16,676 千円

### 政策目標③

## 達成感から学ぶ教育のまち・雄武 ～教育文化の振興と拠点づくり～

### 活用事業

- ・学校図書整備事業（小中学校の図書購入）
- ・児童生徒授業用コンピューター等整備（更新）事業（児童生徒用タブレット購入）
- ・読書促進事業（図書館の図書購入）

**活用額** 23,090 千円

### 政策目標④

## 快適感を満たす環境のまち・雄武 ～生活環境・生活基盤の充実～

### 活用事業

- ・都市公園整備事業（沢木交通公園の遊具整備）

**活用額** 6,490 千円

### 政策目標⑤

## 連帯感を高める協働のまち・雄武 ～協働によるまちづくりの推進～

### 活用事業

- ・ふるさとC I推進事業（雄武町オリジナルポスターの制作）

**活用額** 300 千円

# 指標で見る財政状況は？

## ○オホーツク総合振興局管内の財政状況（令和4年度）

（単位：％）

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
雄 武 町	－ (15.00)	－ (20.00)	7.8 (25.00)	－ (350.0)
北 見 市	－ (11.56)	－ (16.56)	11.1 (25.00)	143.8 (350.0)
網 走 市	－ (13.08)	－ (18.08)	16.7 (25.00)	104.9 (350.0)
紋 別 市	－ (13.25)	－ (18.35)	9.4 (25.00)	－ (350.0)
美 幌 町	－ (14.03)	－ (19.03)	6.9 (25.00)	－ (350.0)
津 別 町	－ (15.00)	－ (20.00)	6.3 (25.00)	－ (350.0)
斜 里 町	－ (14.49)	－ (19.49)	11.7 (25.00)	58.0 (350.0)
清 里 町	－ (15.00)	－ (20.00)	8.7 (25.00)	－ (350.0)
小 清 水 町	－ (15.00)	－ (20.00)	10.1 (25.00)	32.9 (350.0)
訓 子 府 町	－ (15.00)	－ (20.00)	7.4 (25.00)	－ (350.0)
置 戸 町	－ (15.00)	－ (20.00)	6.4 (25.00)	－ (350.0)
佐 呂 間 町	－ (15.00)	－ (20.00)	8.2 (25.00)	－ (350.0)
遠 軽 町	－ (13.42)	－ (18.42)	9.9 (25.00)	17.7 (350.0)
湧 別 町	－ (14.73)	－ (19.73)	8.1 (25.00)	－ (350.0)
滝 上 町	－ (15.00)	－ (20.00)	6.8 (25.00)	－ (350.0)
興 部 町	－ (15.00)	－ (20.00)	7.4 (25.00)	－ (350.0)
西 興 部 村	－ (15.00)	－ (20.00)	8.1 (25.00)	－ (350.0)
大 空 町	－ (14.81)	－ (19.81)	10.0 (25.00)	－ (350.0)

注 1 （ ）は各市町村の早期健全化基準。市町村ごとの財政規模に応じて、実質赤字比率は 11.25%～15.00%、連結実質赤字比率は 16.25%～20.00%の範囲となる。実質公債費比率は 25.00%、将来負担比率は 350.0%で全市町村一律の基準となる。

注 2 「－」は実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率が発生していない。

用 語 の 説 明	
実質赤字比率	一般会計の赤字度合いを表わした比率です。
連結実質赤字比率	一般会計、特別会計及び公営企業会計の全会計を合算して、赤字度合いを表わした比率です。
実質公債費比率	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率（3ヶ年平均）です。
将来負担比率	将来、支払っていかねばならない地方債や負担しなければならない債務を、標準財政規模と比較して表わした比率です。

# わかりやすい決算書(令和4年度決算)

編集 雄武町役場財務企画課

発行 令和5年11月